

<アコルデ代表 清原雅彦>

● 私の ボランティア 活動 についての心得

1. ボランティア は愉しむこと……仲間との人間関係 現実的利益 精神的満足
2. 信念 を持つこと………気持ち 意義 生き方 音楽への思い
3. 自分の生活が確立 していること…自己の向上 ころ豊かな人生 愉しむ

<アコルデ事務局 奥村和子>

● 北九州市での音楽ボランティアの始まり

- ・1988年 北九州国際音楽祭が始まる1年前に一般公募があった

北九州市に初?の音楽ボランティア団体が結成された

北欧の音楽祭におけるボランティアスタイルを学ぶ

当時の音楽監督のもとに、いろいろと指導を受け、会員もアイデアを持ち活動した

・活動内容

音楽祭期間中、コンサート情報新聞作成し、翌日来場者に配布、北九州市の英語地図作成

北九州市各区に英会話教室を開講し100人程の参加があり、チケット販売も行う等

ホール会場 (受付・会場・ドア・楽屋・グッズCD販売)

楽屋(演奏家への対応 ……飲物、当日のスケジュール案内などを英語で)

おもてなし……国際交流、海外からの来日演奏家、家族、海外からの訪北九州来場者

(地元の方の協力で、習字教室・着物着付け・お茶会・市内観光案内)

音楽祭グッズ作成、販売

CD・グッズ

ヤマハ等より仕入、販売

Tシャツやトレーナー等仕入、音楽祭ロゴ印刷し、販売

● アコルデが出来た経緯

- ・10年前に北九州国際音楽祭市民企画委員会が結成された

(北九州国際音楽祭に市民も企画参加しようと、地元演奏家と市民で参加)

交流事業 — マラソンコンサート、街かどコンサート

・5年前に

育成事業 — 湧き上がる音楽祭(コンチェルト演奏会、室内楽演奏会、独創企画演奏会)

- ・市民企画委員会においてボランティアのセッションで参加していた(毎年一般公募)

委員会の清原代表より、独立して活動することを進められ

2012年6月 アコルデ発会

● 現在までの活動

- ・アコルデの存在、音楽ボランティアの存在を知って頂く
多くの市民にボランティア参加してもらい、音楽文化を支える
- ・発足と同時に「ホット学びたい講座」市民講座支援事業に応募、参加する

4回のセミナーを開催

第1回セミナー

～あなたの想いが街をつなぐ 学ぼう！市民参加の音楽ボランティア～

第1部

①地元(北九州)の音楽事業のボランティア活動について…… 清原雅彦アコルデ代表

②ラ・フォル・ジュルネ鳥栖の事例 …… 鳥栖市教育委員会事務局
文化芸術振興課

③飯塚新人コンクールの事例(取材資料)

第2部

文化のまちづくりとボランティアについて …… NPOアートサポートふくおか
代表 古賀弥生氏

第2回セミナー

「ワークショップ」ボランティア活動を考える …… 福岡NPOセンター
代表 古賀桃子氏

第3回セミナー

「舞台は生きている」 …… アルモニックサンク ソレイユホール
館長 古川 清氏

第4回セミナー

「コンサートの表と裏」 …… 北九州市芸術文化振興財団事業課
石川純一氏

・その他の年間活動

ボランティア募集 アコルデ1周年コンサート アコルデ2周年コンサート

・2013年 2014年のボランティア活動

*北九州ファミリーブラス …… ひまわりママになってもブラス演奏をしたい

*湧き上がる音楽祭 …… これからの若い演奏家の育成

*マラソンコンサート …… 名高い響ホールで市民に演奏してもらう

*街かどコンサート …… 音楽祭の普及と音楽を愛する市民の饗宴

*響ホール室内合奏団 …… 幅広い演奏活動で急成長の合奏団

*オペラ「アイダ」、「蝶々夫人」

通常の会場ボランティア内容と異なる、オペラのボランティアに触れて楽しむ

● これからの活動の展望

(規約)アコルデの目的

北九州のクラシック音楽を中心とした音楽祭を支援し、そのことを通じて
クラシック音楽を中心とした音楽文化を普及させ、市民文化の発展に寄与する

街の時代に沿った、ボランティアのあり方で、音楽を愉しみながら活動する

主催者と共に、コンサート会場での活動を行っていく

そのことで、人と人とのつながりを持ち、学び、一つの宝となっていく

次世代へ音楽ボランティア活動をつなぐ